

## 家族で体験「里山のある暮らし」日帰りエコツアーに参加しました

2008年8月24日（日）

千葉県佐倉市

自然体験は家族で良く出かけます。今回エコツアー内容の里山での収穫体験はプランニングも今までにな  
い体験が出来る感じがしたので参加を決めました。息子にとっても夏休み中の良い思い出になり、父親に  
っては、車の運転がないというのは楽で、環境にもやさしいので。（交通手段は天ぶら油で走るバスら  
しいです）

これが噂の天ぶら油で走るバスです。CO<sub>2</sub>排出を防げるのは嬉しい気分になります。

大型バスで車内も快適です。



添乗員さんが天ぶらバス(BDF)について説明してくれました。

BDFとは「植物性ディーゼル燃料」の略称で、天ぶら油や植物の種子を利用して精製された燃料のことで、  
軽油の替わりとして自動車のエンジンや発電機など幅広い利用ができるそうです。排気ガスは本当に天ぶ  
ら油のにおいがしました。循環型社会の一つの形ですね。

新宿～千葉県佐倉市へ。

① バス運行車中でこれから見に行くカルガモ農法の取材VTRを見ました。息子が「早く見たいね。」と楽しみに  
していたのを思い出します。

② まずはユウカリが丘駅に到着！モノレールで町を一周しました。

③ 今回はエコカルチャーマガジン「GREEN STYLE」という環境情報誌の取材もありました。

モノレール内では、楽しく分かりやすく地元の方が町を説明してくれました。

①



②



③



いよいよ農業の体験場所に移動！

到着後、まずは収穫体験でお世話になる農家の方と現地ガイドの方とご挨拶。畑は自然いっぱい、森と隣接。



収穫はなんと！巨大okra！

すいか。

なす。



あかピーマン、まだ青いトマト、落花生などなど、説明を聞きながら・みんなで楽しく、たくさん収穫しました。



収

収穫したものはお昼ご飯で食べる予定とのこと……。

次は子供と楽しみにしていたカルガモ農法の見学です。

田んぼを管理している農家の方から、カルガモ農法について色々教えてくださいました。和やかな雰囲気からツアー参加者からもコメ問題、自給自足、エコロジーについて等の質問がたくさんでした。

ちなみに今回いたカルガモたちはお勤め終了で食肉予定だそうです……。「食事は残さず、ありがたく食べよう！」と息子に語りかけました。なにか、息子なりに感じていたようです。



昼食時間になり、自然を満喫しながらゆっくり歩いて公民館へ移動！

到着後はみんなで分担して楽しくお手伝い。先ほど収穫した新鮮な野菜はお味噌汁と網焼きに、カルガモ農法の新米はおにぎりに……。そこで、サプライズゲストの登場！なんとミュージシャンの白井貴子さんです。食事は更に盛り上がりました、食後には、生歌のプレゼントも！



公民館のとなりは廃校後の小学校。風情があります。近々壊してしまうそうです。寂しいですね。



最後はブルーベリー農園で白井貴子さんと一緒にブルーベリー摘み。はじめての体験でしたが、摘んだその場で食べたブルーベリーは、楽しく、甘酸っぱく、おいしく、……さらに、1パックたっぷりお持ち帰りもしました。



都内近郊でこんな場所があることの驚きと充実したエコツアー体験内容に息子共々大満足でした。

又、環境問題に対して息子と一緒に汗を流し、楽しく向き合えたことは非常に我が家にとってプラスになります。

体験を通して学ぶことの有用性を実感できたので又、計画を立て参加します。